

## 目次

承認.....	i
審査委員会.....	ii
表明.....	iii
概要.....	iv
前書き.....	v
謝辞.....	vi
目次.....	vii
<b>第一章 序論</b> .....	<b>1</b>
1.1 背景.....	1
1.2 研究課題.....	5
1.3 研究の目的.....	6
1.4 研究の意義.....	6
1.5 用語の定義.....	7
1.6 論文の構成.....	8
<b>第二章 研究の理論</b> .....	<b>10</b>
2.1 コミュニケーション・アプローチに関する理論.....	12
2.1.1 アプローチ.....	12
2.1.2 コミュニケーション・アプローチの背景.....	13
2.1.3 コミュニケーション・アプローチの定義.....	15
2.1.4 コミュニケーション・アプローチの原則と特徴.....	19

2.1.4.1	コミュニケーティブ・アプローチと 言語学習のコンセプト.....	22
2.1.4.2	状況・文化的な文脈、言語の自然さ、 オーテンチシティ.....	24
2.2	言語技能の学習.....	28
2.3	文化の学習.....	32
2.4	教科書.....	35
2.4.1	教科書の定義.....	35
2.4.2	教科書に対する見方.....	36
2.4.3	教科書の役割.....	37
2.4.4	外国語教科書の種類.....	38
2.4.4.1	伝統的な教科書.....	38
2.4.4.2	コミュニケーティブな教科書.....	39
2.5	先行研究.....	41
<b>第三章</b>	<b>研究方法.....</b>	<b>43</b>
3.1	研究デザイン.....	43
3.2	研究データ.....	44
3.3	研究の段階.....	45
<b>第四章</b>	<b>データ分析解釈.....</b>	<b>47</b>
4.1	中等教育における日本語のカリキュラム.....	47
4.2	『さくら』の画面・内容.....	55
4.2.1	教科書の画面.....	55
4.2.2	教科書内容.....	56
4.2.2.1	『さくら』に採用する外国語の学習.....	56
4.2.2.2	技能別に基づく本教科書の内容.....	62
4.2.2.3	統合的な技能を採用する活動.....	88

4.2.2.4 本教科書に載せている日本の文化の学習.....90

第五章 結論及び今後の課題.....95

5.1 結論.....95

5.2 今後の課題.....96.

